

第 835 回 学内演奏

吉田治人先生と渡邊弾楽先生による演奏会

2024. 11. 12(火) 10:45～

音楽館演奏ホール

渡邊 弾楽 (チェロ)

ピアノ：沼光 絵理佳

1. チェロソナタ 第1番 作品 38
 - I. Allegro non troppo
 - II. Allegretto quasi Menuetto
 - III. Allegro

J. ブラームス

2. 6つの歌曲 より
 - I. 野の寂しさ 作品 86-2
 - II. 調べのように私を通り抜ける 作品 105-1
 - III. 子守唄 作品 49-4
 - IV. 愛の歌 作品 71-5

吉田 治人 (トランペット)

ピアノ：吉田 順子

1. 愛の挨拶
2. トランペットとピアノの為のファンタジー
3. トランペット協奏曲 変ホ長調 より 第3楽章
～ トランペットに関するレクチャー ～
4. トランペット協奏曲 ニ長調 より 第2,3楽章
5. 涙そうそう

E. エルガー

J. E. バラ

J. B. G. ネルーダ

G. トレツリ

BEGIN



＜渡邊 弾楽 Watanabe Dangaku（チェロ）＞

熊本県生まれ。5歳よりチェロを始める。東京藝術大学音楽学部器楽科卒業、同大学大学院修士課程修了。数々の受賞歴あり。大学院修了後は、東京を中心にソロ、室内楽、オーケストラ、スタジオワークなどの活動を経て、2011年より日本センチュリー交響楽団に在籍し、現在に至る。武庫川女子大学非常勤講師。これまでにチェロを清水勝雄、岩永知樹、宮田浩久、林俊昭、河野文昭、荻田雅治の各氏に、室内楽を松原勝也、岡山潔、百武由紀、クロード・ルローン、コンラート・リヒターの各氏に師事。

＜沼光 絵理佳 Numamitsu Erica（ピアノ）＞

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校及び同大学を経て、Jr. ジーナバックアウワー国際コンクール2位。ピティナ・ピアノコンペティション特級3位。NYにて、故アリーシア・デ・ラローチャ氏の薫陶を受け、氏のコンサートのオープニングアクトを務める。ソリストとして、アンサンブル of トウキョウ、東京シテイ・フィルハーモニック管弦楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、サヴァリア交響楽団（ハンガリー）など国内外で共演。東京・サントリーホールにて自身のリサイタルを開催。フジテレビ系ドラマ及び映画、アニメ「のだめカンタービレ」の音楽演奏及び作曲を担当。演奏シーンの吹き替え他、俳優のピアノ指導を担当する。自身のCDは「レコード芸術」準特選盤、「音楽現代」推薦盤など多く評価を得ている。エフエム京都 放送番組審議会委員。

＜吉田 治人 Yoshida Haruto（トランペット）＞

大阪音楽大学及び国立ベルリン芸術大学卒業。トランペットをF・ヴェーゼニック氏に師事。ブダペスト国際コンクールにてディプロム取得、マルクノイキルヒェン国際コンクールにて4位。同大学卒業後、指揮をC・ビュンテ氏に3年間に亘り師事、研鑽を積む。ポメラニアンフィルハーモニー管弦楽団首席奏者、ルービンシュタイン音楽院講師（共にポーランド）を経て帰国し、大阪フィルハーモニー交響楽団トップ奏者を12年間務める。信州大学准教授を経て武庫川女子大学及び大阪音楽大学非常勤講師を務めながら学校吹奏楽指導にも携わっている。ドイツ・トロフォン社より『Trumpet+Orchestra』、『Trumpet+Piano』の2枚のCDがワールド・リリースされている。

＜吉田 順子 Yoshida Junko（ピアノ）＞

大阪音楽大学在学中ドイツに留学、国立ベルリン芸術大学を最優秀で卒業後、国家演奏家試験に最優秀で合格。在学中よりベルリン芸大伴奏助手を務めマルクノイキルヒェン国際コンクールでは最優秀伴奏者賞受賞。ベルリン交響楽団、ベルリン放送管弦楽団、ポメラニアンフィルハーモニー管弦楽団等と協奏曲を協演。ポーランド国立ビドゴシチ音楽大学及びルービンシュタイン音楽院講師を経て帰国。帰国リサイタルで大阪文化祭賞奨励賞受賞。以後各地にてリサイタル、ピアノ協奏曲等の演奏活動を展開、ブランデンブルグ国立管弦楽団フランクフルト日本ツアーでは京都公演ソリストを務める。スマイル企画代表としてコンサート企画、演奏家の育成にも携わる。

